

平成19年度 旭市農業集落排水事業特別会計予算の概要

1. 予算規模

平成19年度当初予算額	52,172千円
平成18年度当初予算額	48,590千円
比 較	3,582千円（7.4%増）

農業集落排水事業は、江ヶ崎処理区と琴田処理区の2地区について、農業用排水路などの公共水域の浄化のため、施設使用の周知を図りながら普及活動を進めている。

江ヶ崎処理区については、平成10年5月に供用を開始し、本年度中の使用世帯の増加戸数を5戸見込み、年度末の使用戸数219戸を予定した。

琴田処理区については、平成13年5月に供用を開始し、本年度中の使用世帯の増加戸数を2戸見込み、年度末の使用戸数87戸を予定した。

資源循環事業では、国への肥料登録が済み、農地還元に向けた取組の第一歩として公共施設での利用を図っていく。

2. 歳 入

- (1) 分担金及び負担金は、2,100千円で、対前年度420千円、25.0%の増で計上した。
- (2) 使用料及び手数料は、13,612千円で、対前年度779千円、6.1%の増で計上した。
- (3) 繰入金は、36,456千円で、対前年度2,383千円、7.0%の増で計上した。
- (4) その他の収入は、繰越金に1千円、諸収入に3千円で、前年度と同額で計上した。

3. 歳 出

- (1) 総務費は、9,353千円で、対前年度283千円、3.1%の増で計上した。
- (2) 事業費は、19,057千円で、対前年度2,893千円、17.9%の増で計上した。

【主な事業】

- ・江ヶ崎地区排水施設維持管理費 11,802千円
- ・琴田地区排水施設維持管理費 5,066千円
- ・資源循環事業 1,689千円
- ・農業集落排水建設事業 500千円

- (3) その他の支出は、公債費に21,162千円、繰出金に2,100千円、予備費に500千円を計上した。

平成19年度 旭市農業集落排水事業特別会計予算

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	平成19年度		平成18年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 分担金及び負担金	2,100	4.0 %	1,680	3.5 %	420	25.0 %
2 使用料及び手数料	13,612	26.1 %	12,833	26.4 %	779	6.1 %
3 繰入金	36,456	69.9 %	34,073	70.1 %	2,383	7.0 %
4 繰越金	1	0.0 %	1	0.0 %		
5 諸収入	3	0.0 %	3	0.0 %		
合 計	52,172	100.0 %	48,590	100.0 %	3,582	7.4 %

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	平成19年度		平成18年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額(通年)	構成比	増減額	増減率
1 総務費	9,353	17.9 %	9,070	18.7 %	283	3.1 %
2 事業費	19,057	36.5 %	16,164	33.3 %	2,893	17.9 %
3 公債費	21,162	40.6 %	21,176	43.6 %	△ 14	△ 0.1 %
4 繰出金	2,100	4.0 %	1,680	3.4 %	420	25.0 %
5 予備費	500	1.0 %	500	1.0 %		
合 計	52,172	100.0 %	48,590	100.0 %	3,582	7.4 %